

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度		
事業番号	32	事業名	古戦場公園再整備事業 （大事業名） 古戦場公園再整備事業		担当課		生涯学習課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		9-4-6-1 古戦場公園再整備事業		
					決算書ページ		239 ~ 一般		
I 基本情報	総合計画	基本目標	5	いちでもどこでも誰とでも広がる交流の輪		事業開始の背景	昭和14年に国指定史跡に指定された長久手古戦場は、「史跡長久手古戦場」として貴重な文化財を有している。経年劣化が著しい古戦場野外活動施設の活用の方の見直しも含めて、一帯を有効活用し、歴史の学びの場、体験の場及び交流の場の拠点として古戦場公園を再整備する。		
		政策	1	まちの資源を生かした市民同士の交流の促進					
		施策	(1)	歴史の次世代への継承					
	その他	開始年度		平成29年度				両者と協働可	
		終了予定年度		<input checked="" type="checkbox"/> 令和7年度 <input type="checkbox"/> 未定					
		根拠法令等		文化財保護法、都市公園法					
		関連計画		古戦場公園再整備基本計画					
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）			
		①事業概要 （どんな取組を行うのか）		②活動指標 （取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか）		③中間成果 （①【対象】がどのような 状態に変わるのか）		④最終成果 （大事業の将来像）	
		【対象】 <input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> その他 対象の数： 60,000 【事業内容】 史跡長久手古戦場としての貴重な文化財を保存し、古戦場野外活動施設の見直しも含めて一帯を有効活用し、歴史の学びの場、体験の場、交流の場の拠点となるよう古戦場公園を再整備します。		【アクションプラン指標】 工事進捗率【累計】 【その他の指標】		古戦場公園再整備事業により古戦場公園一帯が学び、体験、交流の拠点となる。 （成果指標名） 再整備後の古戦場公園で、主体的に活動してくれる市民の延べ人数		国指定史跡「長久手古戦場」の文化財としての本質的価値を見出すことを目的として、野戦場であった当時の状況を再現し、再整備を行うことで、古戦場公園により多くの市民が関心を持って訪れてもらえるようにする。	
						大事業共通			

II活動状況（アウトプットの詳細）

活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ		区分	（R5）年度	（R6）年度	（R7）年度	（R8）年度	（R9）年度	
活動指標	1	【アクションプラン事業】 工事進捗率【累計】 古戦場公園再整備事業に係る工事を計画どおり進捗させる。	%	基準値	-	見込	10	67	100	-	-
				目標値	10	実績	9				
	2			基準値		見込					
				目標値		実績					
	3			基準値		見込					
				目標値		実績					
	4			基準値		見込					
				目標値		実績					
	事業開始からの経緯										
	令和6年度にガイダンス施設の建設工事に着手することが決定され、令和7年度末の供用開始を目指すこととなった。ガイダンス施設を拠点に活動する市民を今後もワークショップ等を通じて増やしていく必要がある。										
	R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由										
	・ 史跡長久手古戦場ガイダンス施設の建設工事を発注した。 ・ 史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、野戦場の雰囲気を感じさせる地形や眺望を確保するため、築山切土造成工事を行った。また、古戦場の景観としてふさわしくない園芸種や外来種の樹木伐採を行った。 ・ 9月に史跡長久手古戦場ガイダンス施設の建設工事の入札をした際、不調となった。再度入札を実施した結果、工事着手が当初予定の令和6年1月から令和6年4月以降となり、工事進捗率が1%遅れたため。										

Ⅲ事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）

成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標										
	再整備後の古戦場公園で、主体的に活動してくれる市民の延べ人数			H29 年度		R4 年度		【現状】 R5 年度		R6 年度		R7 年度		
				-		106		76		-		-		
	成果達成状況						指標目標値の根拠							
	D	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている						再整備後の古戦場公園では、主体的に考え、行動することができる市民が必要だが、ガイダンス施設の建設工事中であるため。						
	評価の理由、分析													
	ワークショップ開催により、意見聴取を実施することができたが、想定していた参加人数を募ることができなかったため。													
加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）			今後の方向性の理由										
	A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		古戦場公園再整備事業を進めるにあたり、寄付をいただいた長久手中央土地区画整理組合を始めとする多くの市民から魅力的で素晴らしい施設を整備して欲しいとの御意見に応えるため、古戦場公園再整備の工事を確実に進捗させるとともに、供用開始に向けて、主体的に活動してくれる市民を増やすため、引き続き、市民ワークショップを開催して、情報発信に努める。										
	改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)													
	見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度		
	1		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											
	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											
	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											

IV 費用	令和7年度予算の方向性（PLAN）	年度の費用（前年度比）		3 年 間 の 推 移	（単位：千円）		R6年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度	
		C	A. 現状維持 B. 拡充		事業費	予算	予算	決算	予算	決算	
			C. 縮小 D. 廃止			712,768	29,766	29,765	26,733	26,343	
		理由			特定 財 源	合計額	712,768	29,766	29,765	26,733	26,343
		古戦場公園ガイダンス施設の建設工事が令和6年度に施設新築部分の工事が完了するため。				（内 国費）	142,100	1,000	1,000	1,000	1,000
						（内 県費）	0	0	0	0	0
						（内 諸収入）	0	0	0	0	0
						（内 その他）	100,500	20,494	20,494	0	0
		積算額			一般財源		470,168	8,272	8,271	25,733	25,343
		未定			R6年度予算の内訳 ＜細々節名、R6予算額、（R5予算額）＞						
		古戦場公園再整備アドバイザー会議報償金 73千円（73千円）									
		特別旅費 79千円（79千円）									
		消耗品費 0千円（318千円）									
		食糧費 2千円（2千円）									
		長久手合戦図屏風複製品制作業務委託 2,500千円（5,000千円）									
		ガイダンス施設建設工事監理業務委託 23,639千円（0千円）									
		展示制作業務委託 22,000千円（0千円）									
		史跡地内工事監理業務委託 12,202千円（0千円）									
		道路通行料 10千円（10千円）									
		樹木伐採工事 0千円（8,880千円）									
		築山切土造成工事 0千円（14,123千円）									
		ガイダンス施設建設工事 553,318千円（18,606千円）									
		園路広場整備工事 98,945千円（0千円）									